

## 第3章 基本方針

### (1) 基本理念

**まなびがつながり  
笑顔が輝くまち こまき**  
～ “人づくり” “地域づくり” を通して  
地域の教育力向上へ～



本計画では、社会情勢や市民ニーズにあわせて第1次・第2次計画で取り組んできた施策に加え、新たに学習の成果を活かし、つなげることに重点をおいた施策を展開します。

『人づくり』\*<sup>1</sup>や『地域づくり』\*<sup>2</sup>を通した、『学びの循環』\*<sup>3</sup>を促すことで市民同士がつながり、市民と地域社会がつながり、笑顔が輝くまちづくりに結びつくことを目指します。また、学びの循環の中での出会いから、新たな学びが生まれ、『学びのスパイラルアップ』\*<sup>4</sup>が巻き起こることで、より力強い生涯学習のまちづくりの推進を期待します。

## (2) 基本目標

基本理念の実現に向け、次の3つの基本目標を設定し、施策推進の柱とします。

### 基本目標1

## であい、まなびあう

ライフステージにあわせ、市民一人ひとりが多様な学習活動の機会を得て、その活動を通して様々な個性と交流し、将来にわたって学びあえる環境を整備します。

### 基本目標2

## いかす

「学びの循環」を通して、市民が互いに学びあい育ちあう関係を創出し、市民一人ひとりの学びを活かし、社会に還元される仕組みづくりを目指します。

### 基本目標3

## つなげる

地域で行われる生涯学習活動がつながることで地域力が向上し、地域の課題解決に活かされることにより、豊かな未来に向けた持続可能な地域社会の実現を目指します。

#### \*1 『人づくり』とは

生涯学習活動を通して、市民一人ひとりが自己を高め、社会に積極的に関わる意欲が高まるように市民と行政が一体となり推進すること。

#### \*2 『地域づくり』とは

市民の生涯学習活動を活かし、地域課題等を解決できる地域力の向上を目指し、市民と行政が一体となり推進すること。

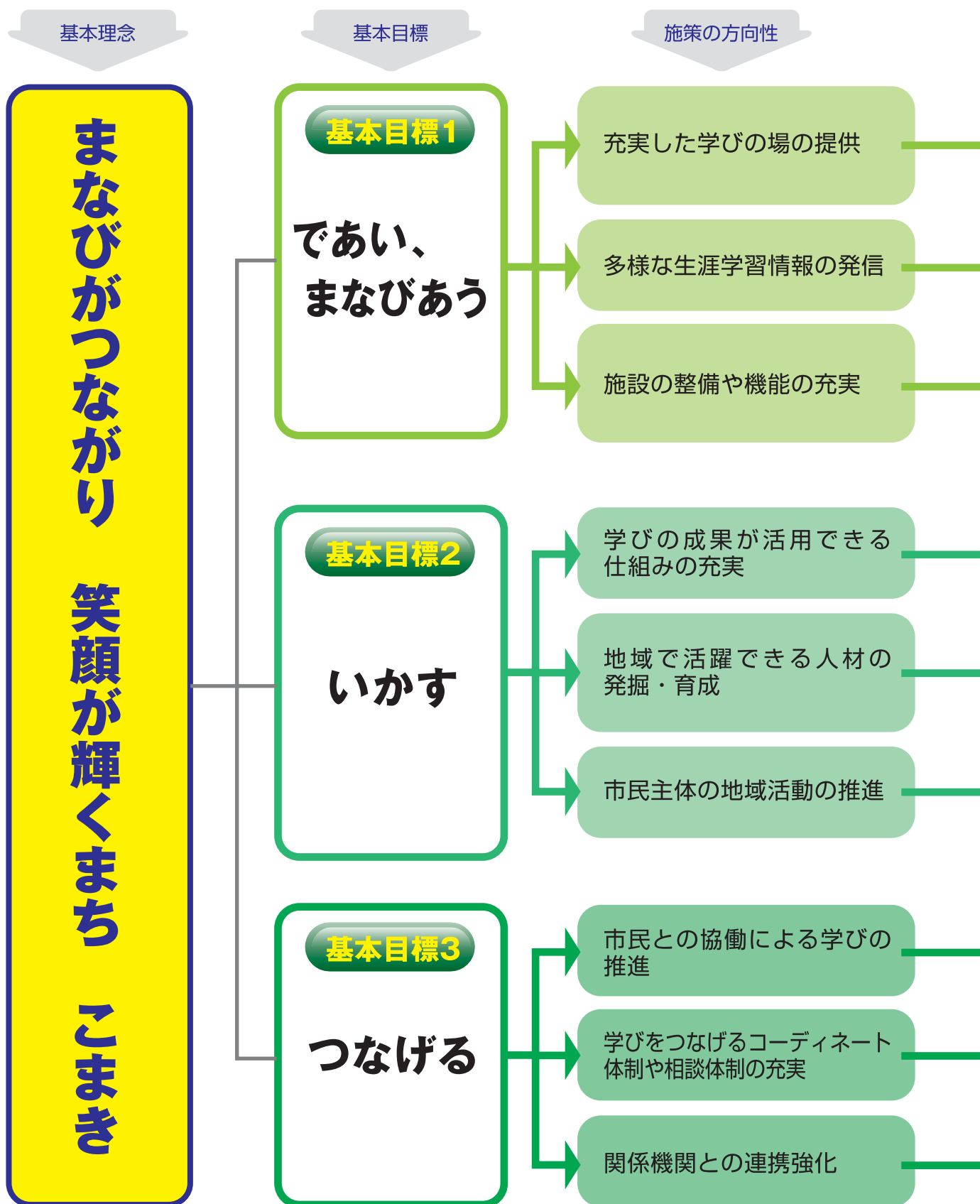
#### \*3 『学びの循環』とは

講座、イベントなどの学習機会をきっかけにして、市民個々の学び、サークルやグループなど集団で行われる学び、そして地域課題の解決やまちづくりに活かされる学びなど、様々な生涯学習活動のつながりが繰り返されること。

#### \*4 『学びのスパイラルアップ』とは

学びの循環を通して、学びの成果が活用され、新たな学びとつながるサイクルが奏効しあい、地域の教育力が螺旋を描くように向上すること。

(3) 計画の体系図



### 具体的施策

- ・ 市民ニーズ、社会的課題に対応した多様な内容の講座等の実施
- ・ ライフステージに応じた学習機会の充実
- ・ 学習者の特性をいかした学習支援体制の整備
- ・ サークル、グループ活動の紹介支援

- ・ 「生涯学習情報ガイド こまなび」や、「学びノート」等による多様な生涯学習情報の発信
- ・ 「こまなびサロン\*」（生涯学習推進センター\*）での多様な情報の収集、発信
- ・ 情報共有のできる生涯学習ネットワーク環境の整備、充実

- ・ 「こまなびサロン」（生涯学習推進センター）を中心とした、生涯学習の相談窓口や活動支援体制の充実
- ・ 地域の特徴をいかした、市民が集いやすい施設の運営
- ・ 社会教育施設の整備や、既存施設の活用促進

- ・ 生涯学習団体等による講座の実施
- ・ 学習の成果発表の機会の提供
- ・ 生涯学習ボランティア登録等の人材活用制度の充実

- ・ リーダーやコーディネーター等の養成講座の実施
- ・ 研修会の開催や、相談窓口等の活動支援の充実
- ・ サークル、グループの活動の活性化に向けた支援
- ・ 新たな人材発掘のための仕組みづくり

- ・ 成果を地域で活用する機会の提供
- ・ 地域ボランティア活動の推進
- ・ 地域市民活動の支援

- ・ 協働事業等の推進
- ・ 地域社会の資源を活用した、市民と行政の協働による地域課題の解決
- ・ 学校・家庭・地域との連携による青少年健全育成の推進

- ・ 拠点施設等を中心とした地域活動の推進
- ・ 生涯学習活動を支援し、コーディネート\*する機能の充実
- ・ 生涯学習ネットワークづくりの推進

- ・ 地域における施設の有機的なネットワークの形成
- ・ 企業、NPO等との連携推進による生涯学習環境、学習機会の充実
- ・ 「市民活動センター\*」との連携推進